

ゴースト (2005)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 60分

初公開日 2005/03/05

【解説】

新人監督やインディーズ系作品の発表の場として定評のある“トリウッド”から生まれた、新たなプロジェクトとして始まった新人プロデューサーによる新人監督作品の企画・制作・公開を行うプロジェクト“プロデューサー・プロデュース・プロジェクト（PPP）”の第1弾作品。児童虐待の連鎖を巡る問題に切れ込むドラマ。

ある朝、ハルキはゴーストをつけて登校する。普段から奇抜な行動をするハルキを、同級生はいつものようにからかう。しかし、そのゴーストには父から受けた虐待のあざを隠す意味があった。幼い時から日常的に虐待を受けて育ったハルキもまた、一方で暴力的な一面を持っていた。ある時、ハルキは自分をからかう同級生を殴ってしまう。自分の中にある暴力性を、ハルキ自身嫌悪していた。そんなハルキは、突然仲間はずれの対象になった同級生の香月に対し、いつも通り接するのだった。そのことで香月は心を開き、2人は打ち解けていくのだったが…。

【クレジット】

監督	桜井剛
プロデューサー	山本達也
脚本	桜井剛
撮影	半田哲平
編集	桜井剛
出演	タモト清嵐 Tamoto Soran ハルキ
	野原瑠美 カツキ
	利重剛 ハルキの父
	秋本奈緒美 ハルキの母
	平久保雅史
	光井みほ
	橋本生明
	猪狩元秀
	小林且弥